

令和2年度人権啓発指導者養成研修会（リモート研修）講義科目・講師等

【必修科目】

- 1 行政説明（法務省人権擁護局）
- 2 行政説明（内閣官房拉致問題対策本部事務局）
- 3 効果的な啓発手法 玉山 貴康（株式会社電通クリエイティブディレクター・コピーライター）
- 4 同和問題（部落差別）石元 清英（関西大学名誉教授）
- 5 ハンセン病患者・元患者及びその家族 内田 博文（九州大学名誉教授・神戸学院大学教授・全国人権擁護委員連合会会長）
黄 光男（ハンセン病家族訴訟原告団副団長）
- 6 インターネットを悪用した人権侵害 最所 義一（弁護士法人港国際法律事務所湘南平塚事務所所長）

【選択科目】

- 7 女性 萩原 なつ子（立教大学社会学部教授・立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授）
- 8 子ども 吉村 祥子（関西学院大学国際学部教授）
- 9 高齢者 川北 稔（愛知教育大学 大学院教育実践研究科准教授）
- 10 障害のある人 梅永 雄二（早稲田大学教育・総合科学学術院教育心理学専修教授）
- 11 アイヌの人々 小内 透（北海道大学大学院教育学研究院）
- 12 外国人（人身取引の問題を含む。） 田中 宝紀（特定非営利活動法人青少年自立援助センター定住外国人支援事業部責任者）
- 13 HIV感染者等 清水 茂徳（東日本国際大学准教授、ライフ・エイズ・プロジェクト代表）
- 14 刑を終えて出所した人・犯罪被害者等 多田 元（多田法律事務所弁護士）
- 15 ホームレス 稲葉 剛（一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事）
- 16 性的指向・性自認 三浦 暢久（NPO 法人カラフルチェンジラボ代表理事）
- 17 東日本大震災に起因する人権問題 五十嵐 ゆかり（聖路加国際大学ウィメンズヘルス・助産学准教授）
- 18 人権に配慮したワークショップの構築 桜井 高志（桜井・法貴グローバル教育研究所代表）

※ 「行政説明」は60分、その他の科目は60分～90分の予定。

【問合せ先】

公益財団法人人権教育啓発推進センター「人権啓発指導者養成研修会」事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-10-12 KDX 芝大門ビル 4F

TEL 03-5777-1802（代表） / FAX 03-5777-1803

Eメール shiyouken2020@jinken.or.jp

URL <http://www.jinken.or.jp> / ツイッター @Jinken_Center

人権ライブラリー：<http://www.jinken-library.jp/>